

東交通安全情報 No.14 令和7年8月末の交通事故概況(東警察署管内)

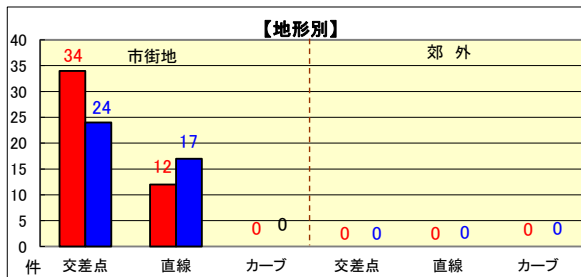
【交通事故発生状況】(概数)

区分/月別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	7年	6年	前年対比
人身発生件数	56	45	39	40	56	53	43	46					378	424	-46
死者数	2	0	0	0	1	0	0	0					3	1	2
傷者数	58	48	43	41	62	56	47	50					405	475	-70
物件事故	545	767	581	403	412	401	466	435					4,010	4,481	-471

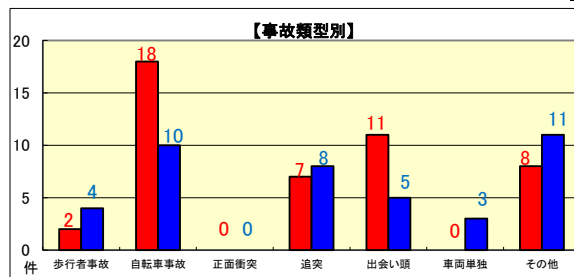
○ 先月より人身事故は増加したが、物件事故は減少している。

■ ~ 令和7年 ■ ~ 令和6年

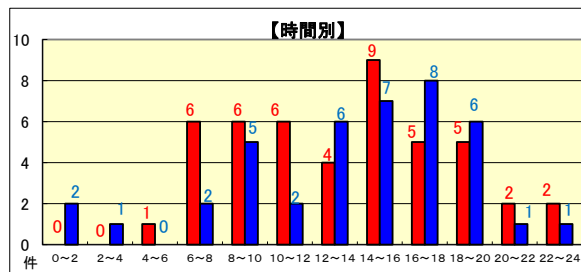
人身交通事故の主な特徴



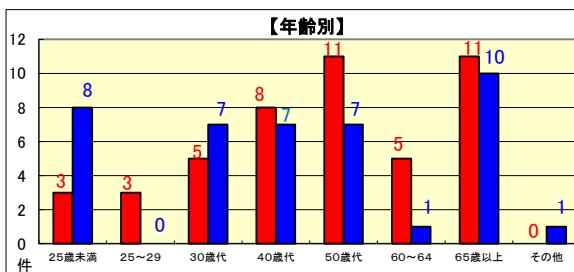
○ 昨年よりも市街地交差点での事故が増加しており、全体の73.9%を占めている。



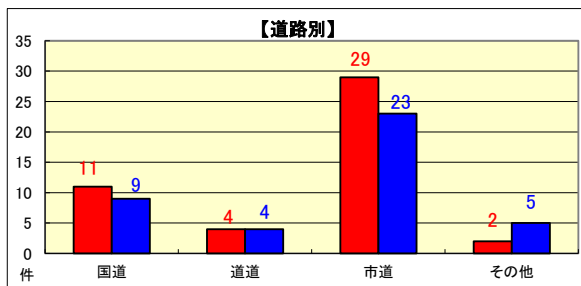
○ 昨年と比べ、自転車事故及び出会い頭の事故が大幅に増加しており、自転車事故は全体の39.1%を占めている。



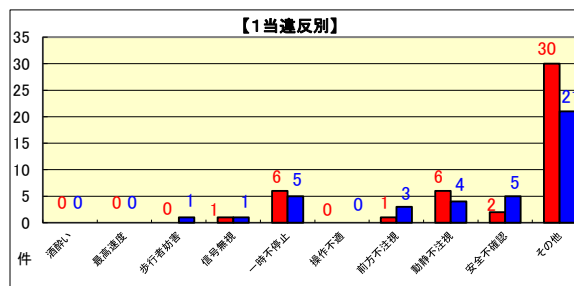
○ 今年は14~16時台の事故が最も多く、次いで6~8、8~10、10~12時台の事故が多い。



○ 昨年と比べ、25歳未満及び30歳代の事故のみ減少し、50歳代・65歳以上の事故が最も多い。



○ 昨年と同様に市道での事故が最も多く、全体の63%を占めている。



○ 昨年と比べ、一時不停止及び動静不注意による事故が増加し、最も多い。



9月は1か月の間で日没時間が約50分早まります。
車を利用する方は早めのライト点灯で交通事故防止に努めましょう。
歩行者の方は反射材等を着用し、周囲に自分の存在を知らせましょう。